

平成31年度(令和元年) 運営方針

国内経済は、全体としては回復基調を辿っているとはいがものの、地域経済は、別けても中小企業の多くは、好循環を実感できないのが実態です。こうした中で迎える第26期は、新中短期経営計画(3か年)を策定し、平成30年度と同じく収支を改善したい。

- ① 環境省所管の「地域コミュニティを活用した地域温暖化対策啓発事業」を新潟市環境部環境政策課と連携して推進する。
- ② 災害時におけるコミュニティ放送の有用性を高めるため、昨年7月、携帯からもラジオが聞けるサイマルラジオを導入したが有効活用をしたい。
- ③ 花、鉄道、石油、里山など、まちの個性に磨きをかける報道姿勢を強化する。

以上のこととを実践することで、収益増を実現します。

<主要事業>

- 株主総会・取締役会………隨時
- 番組審議委員会議…随时
- 新潟市定例市議会中継放送……年4回
- 防災情報提供…通年
- 緊急告知FMラジオ起動電波発信実験……毎月第3日曜日
- 秋葉区内の行政情報番組「クリック秋葉区」……月～金
- 地域情報番組「モーニングブリーズ」「なじらねラジオ」……月～金
- 各種イベントの告知放送及び司会進行…通年
- 文化団体・スポーツ団体との連携強化……通年
- 放送技術研修……随时